



2016年 6月1日
南生田ウィングス マナー向上委員会
斎藤、原田、小坂

フェアプレイから、「素晴らしいチーム」へ

フェアプレイ：3つの行動と7カ条の精神に分かりやすく具体例を入れました。
どういう行動がフェアプレイの何に繋がるのか、理解して下さい。

オールWingsで、ワンランク上のチームを目指しましょう！

■ 3つの行動：「あくしゅをする」、「あいさつする」、「ありがとうと言う」

★プレイボール前、選手は整列し、主将同士が「お願いします！」とあくしゅをする。

選手全員が相手チーム、審判に対し「お願いします！」とあいさつをする。

ゲーム終了後、選手全員が相手チーム、審判に対し「ありがとうございました」

と試合ができたことへの感謝の言葉を言う。

いつも当たり前のようにしている基本的な行動ですが、フェアプレイが全て詰まっている一例です。

◇選手

- ・大きな声で、**元気**よく発声。(返事、挨拶、掛け声)
- ・試合前後、相手チーム、グラウンド、審判団への**礼儀**・挨拶は迅速丁寧に。

◇監督及びコーチ

- ・審判、相手チームに対し、敬意を表する。

◇オールWings

- ・対戦チームに限らず、相対する大会関係者全てに対し適時挨拶を励行する。

■ 7カ条の精神

1. 「約束を守ろう」

◇選手

- ・整列、行進は足を揃え直線的に。
- ・道具、荷物は整理整列。
- ・試合終了後は、速やかに道具、荷物を片付けて移動。
- ・チームメイトの悪口は言わない。
- ・各グラウンドへの入場は8時、練習開始8時10分、終了17時とする。

◇監督及びコーチ

- ・ルールを理解し、試合を円滑に運営・進行する。
- ・選手への指示及び叱咤激励は、監督及びベンチコーチのみとする。
- ・誤審等に気付いた場合は速やかに監督と相談し、場合によっては監督が審判にアピールする。
- ・試合前後にグラウンド整備が必要な状況がある場合は、率先して整備を行う。
- ・連盟審判を伴わない公式・練習試合において主審または塁審を行う場合、対戦チーム審判の行動が正確なジャッジに支障を来すと判断した際には理由を説明し、相互理解のもと気持ちの良い公正な試合運営を促す。

(試合後、相手審判のジャッジに対し愚痴は言わない)

- ・各グラウンドへの入場は8時、練習開始8時10分、終了17時とする。

◇オール Wings

- ・試合中は応援のみとし、選手に対し怒鳴ったり、叱ったり、声援以外の大声は発しない。
- ・相手選手やそのプレーに対し、揶揄するようなヤジを飛ばさない。
また、相手チームの好プレーは、称賛する。
- ・喫煙者はマナーを守り、喫煙場所若しくは選手・関係者に配慮した場所で喫煙する。
- ・駐車については、小学校・野球場それぞれの注意事項を厳守し、行うこと。
- ・各グラウンドへの入場は8時、練習開始8時10分、終了17時とする。

2. 「感謝しよう」

◇選手

- ・大きな声で、**元気**よく発声。(返事、挨拶、掛け声)
- ・試合前後、相手チーム、グラウンド、審判団への**礼儀**・挨拶は迅速丁寧に。

◇監督及びコーチ

- ・試合の運営・進行する方々への礼儀は忘れずに。
- ・勝敗に関わらず、試合後は対戦チームの健闘を称る。

◇オール Wings

- ・対戦チームに限らず、相対する大会関係者全てに対し適時挨拶を励行する。
- ・試合後は、感動をくれた選手たちに労いの言葉をかける。

3. 「全力を尽くそう」

◇選手

- ・整列、行進は足を揃え直線的に。
- ・試合中は集中し、それぞれの役割を遂行する。
- ・常に、**全力疾走**。

- ・試合終了後は、速やかに道具、荷物を片付けて移動。

◇監督及びコーチ

- ・ルールを理解し、試合を円滑に運営・進行する。
- ・選手のコンディションを見極め、最善のサポートを行う。
- ・試合前後にグラウンド整備が必要な状況がある場合は、率先して整備を行う。

◇オール Wings

- ・チームの勝利を信じ、応援する。
- ・移動の際、応援場所にゴミや忘れ物が無いよう注意する。

4. 「挑戦しよう」

◇選手

- ・常に、**全力疾走**。
- ・常に、次の塁を狙う。
- ・ど真ん中のストライクは初球から打つ。
- ・ワンバウンドを怖がらず、前進して捕球。

◇監督及びコーチ

- ・コーチは連盟主催の審判研修を受講すると共に、より正確なジャッジと作法を習得するため、別途、チームが主催する審判講習会を受講する。

◇オール Wings

- ・良いと思われることは相談し、チーム内に取り入れる。

5. 「仲間を信じよう」

◇選手

- ・試合中は集中し、それぞれの役割を遂行する。
- ・負けている時こそ声を出し、チームワークで逆転する。

◇監督及びコーチ

- ・選手を信じ、チームを信じ最善を尽くす。

◇オール Wings

・

6. 「思いやりを持とう」

◇選手

- ・道具、荷物は整理整列。
- ・試合前後、相手チーム、グラウンド、審判団への**礼儀**・挨拶は迅速丁寧に。
- ・エラーは誰でもする。「ドンマイ！次は頼むよ」と声を掛け合おう。

◇監督及びコーチ

- ・試合前後にグラウンド整備が必要な状況がある場合は、率先して整備を行う。

- ・連盟審判を伴わない公式・練習試合において主審または塁審を行う場合、対戦チーム審判の行動が正確なジャッジに支障を来すと判断した際には理由を説明し、相互理解のもと気持ちの良い公正な試合運営を促す。

(試合後、相手審判のジャッジに対し愚痴は言わない)

◇オール Wings

- ・対戦チームに限らず、相対する大会関係者全てに対し適時挨拶を励行する。
- ・試合中は応援のみとし、選手に対し怒鳴ったり、叱ったり、声援以外の大声は発しない。
- ・相手選手やそのプレーに対し、揶揄するようなヤジを飛ばさない。
また、相手チームの好プレーは、称賛する。
- ・移動の際、応援場所にゴミや忘れ物が無いよう注意する。
- ・喫煙者はマナーを守り、喫煙場所若しくは選手・関係者に配慮した場所で喫煙する。

7. 「楽しもう」

◇選手

- ・大きな声で、**元気**よく発声。(返事、挨拶、掛け声)
- ・打つこと、守ること、チームメイトと大好きな野球ができること。
そして、**勝利すること**。

◇監督及びコーチ

- ・選手の一投一打一捕、成長を感じよう。

◇オール Wings

- ・好プレー、珍プレー、エラー、ヒット、ホームラン 全てが選手からの贈り物。

以上